

斐太高等学校 部活動方針

■ 目 的

- ・高い水準の技能に挑戦するなかで、活動の楽しさや喜びを味わい「生きる力」を育む。
- ・主体的な活動を通じ、良好な人間関係の構築と協調性・責任感・連帯感を育成する。
- ・活動を通じて達成感・充実感をもたらし、自己肯定感を高め、自己実現を図る態度を育成する。

■ 部の設置

- 【運動部】 ・陸上競技 ・卓球 ・ソフトテニス ・バドミントン
 ・ハンドボール ・バレーボール ・サッカー（男子） ・バスケットボール
 ・剣道 ・弓道 ・硬式野球（男子）
- 【文化部】 ・自然科学 ・美術 ・茶華道 ・インターアクト ・吹奏楽
 ・書道 ・軽音楽 ・放送 ・写真

■ 活動時間・休養日

・平日の活動

原則、週当たり少なくとも1日の休養日を設ける。

活動時間の目安は18:00までとし、18:30までに活動を終える。

ただし、硬式野球部についてはグラウンド整備など安全管理のため、30分の延長を認める。

・土日の活動

原則、どちらか1日を休養日として設ける。

ただし、試合などで休養日が設けにくい場合は、他の日に振り替え、年間を通して調整する。

・長期休業中の活動

原則、半分以内の活動日数とする（公式大会は含まない）。

生徒が部活動以外にも多様な活動ができるよう、ある程度連続した休養日を設ける。

・定期考査前、考査中の活動

考査1週間前から考査終了日前日までは活動中止する。

ただし、公式大会前の2週間については平日1時間程度の活動を認める。

考査が2週にまたがる場合、考査直前の休日どちらか1日のみ3時間程度の活動を認める。

■ 各部活動の情報提供・保護者の同意

- ・各部は基本方針と年間計画、月間計画を所属の生徒・保護者に示し、理解と協力を求める。
- ・顧問が運転する車両で飛騨地区外へ移動して行う活動および宿泊をとまなう活動の場合、保護者同意の上で活動する。